

◆ 天橋立世界遺産講演会 ◆

午後 1 時 30 分から 3 時 30 分
みやづ歴史の館 2 階 文化ホール

開会あいさつ

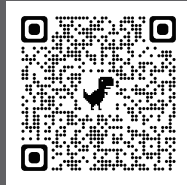
講演「風景にみる日本人の美意識 –“天橋立”に関連して–」
本中 眞 先生（奈良文化財研究所所長／飛鳥資料館館長）

パネルディスカッション「天橋立にみる日本人の美意識（仮）」
コーディネーター 金田章裕 先生
パネリスト 本中 眞 先生、仲 隆裕 先生
深町加津枝先生、上杉和央 先生

※ 天橋立世界遺産講演会は、Web にて同時配信します。
Web での視聴を希望される方は、以下の申込みフォームより
お申込みください。

府民総合案内・相談センター

天橋立世界遺産講演会
オンライン参加受付申込フォーム



※ 駐車場は「道の駅 海の京都 宮津（浜町パーキング立体駐車場）」をご利用ください。5 時間無料。

◆ 講師紹介 ◆



本中 眞

Motonaka Makoto

独立行政法人国立文化財機構
奈良文化財研究所所長
飛鳥資料館館長

造園学専攻。

奈良国立文化財研究所、文化庁主任研究官、
文化庁主任調査官を歴任し、文化庁では富士
山などの世界文化遺産登録を担当。

金田章裕 Kinda Akihiro

京都大学名誉教授（歴史地理学）
京都府立京都学・歴彩館館長
天橋立世界遺産推進会議会長

仲 隆裕 Naka Takahiro

京都芸術大学教授（造園学）
天橋立世界遺産推進会議専門委員会委員

深町加津枝 Fukamachi Katsue

京都大学准教授（景観生態学）
天橋立世界遺産推進会議専門委員会委員

上杉和央 Uesugi Kazuhiro

京都府立大学准教授（歴史地理学）
天橋立世界遺産推進会議専門委員会委員



天橋立に建つ「名勝 天橋立」碑

◆ 名勝と世界遺産 ◆

令和 4 年、天橋立は「史蹟名勝天然記念物保存法」に基づいて三保松原（静岡県）などとともに、名勝に指定されてから 100 年という節目の年を迎えました。当時の天橋立は観光資源として注目を集める中、名勝指定によって自然環境や歴史的な景観が一体的に評価され、観光開発と文化財保護がバランスよく進められる契機となりました。天橋立の保全活動の原点として重要な意味をもっています。

名勝という文化財は「わが国のすぐれた国土美として欠くことのできないもの」と定義されています。峡谷、海浜、山岳などの自然景観のほか、庭園や橋梁といった人文的な要素もふくみ、世界的にもユニークな制度です。その考え方は日本の自然美や自然観を示す可能性があり、世界遺産登録で必要となる OUV（顕著な普遍的価値）を構築するヒントになると考えられます。

天橋立を世界遺産にする会 会員募集！

「天橋立を世界遺産にする会」は、平成 19 年の設立以来、天橋立の価値を多くの人に伝え、世界遺産登録に向けた気運醸成の取組みを行ってきました。世界遺産登録までの道のりは、とても長く厳しいものですが、私たち一人ひとりが、より深く学び、愛し、伝え、次世代に引き継いでいくことが大切だと考えています。

天橋立を世界遺産にする会の活動に、参加、応援をお願いします。

天橋立を世界遺産に

検索